

2024 年度(第 45 回) 日本 EU 学会 研究大会

第 1 日 11 月 9 日 (土) 亜細亜大学武蔵野キャンパス 開場・受付開始 12:30

理事会 11:00-12:45		
共通論題 EU 規制戦略の探究 前 半 13:00-14:50 日本語セッション ※ 司会者の主旨説明 10 分		
報 告	論 題	司 会
市川 芳治 (東京大学、日本放送協会)	13:10-14:00 30 分報告・20 分討論 デジタル市場法(Digital Market Act)の競争法・競争政策にもたらす影響	岡部 みどり (上智大学)
刀祢館 久雄 (日本経済研究センター)	14:00-14:50 30 分報告・20 分討論 EU の通商・サステナビリティ戦略の新展開と規範パワーとしての課題	
休 憩 14:50-15:00		
総 会 15:00-15:30		
後半 15:30-17:50 英語セッション ※ 司会者の導入 10 分		
Jean-Eric Paquet (Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of the EU to Japan)	15:40-16:15 20 分報告・15 分討論 The EU and Japan Partnership – Working Together as Global Standard Setters -	Tamio Nakamura (Waseda University)
Jim Cloos (Secretary General of TEPSA, former Director General at the General Secretariat of the Council of the Union)	16:15-17:00 45 分報告 The EU in a Changing World: Can It Become a Major Global Player While Preserving Its DNA?	
Ken Endo (University of Tokyo)	17:00-17:20 20 分 Cloos 氏報告に対するコメント 17:20-17:50 30 分 Cloos 氏報告と遠藤教授コメントを踏まえての討論	
懇親会 18:10-20:00		

分科会 10:00-12:30 20分報告・15分質疑応答			
分科会名	報告	論 題	司 会
分科会1 通貨・金融・銀行システム	内田 真人 (成城大学)	欧州通貨統合に向けたフランスのリーダーシップ	岩田 健治 (九州大学)
	西垣 秀樹 (三井住友DSアセット マネジメント)	テイラールールからみた ECB の金融政策	
	Agata WIERZBOWSKA (神戸大学)	Banking Sector in the EU and Climate Change-related Risks	
	柴崎 暁 (早稲田大学)	コラテラル指令に関する 2018 年先決裁定 (C-107/17) – リトアニア Utkio bankas 事件、破綻銀行の 手続開始後における「金銭質」型担保の実行–	
分科会2 成長・脱炭素・競争力	阿由葉 真司 (東京大学)	欧州の脱炭素政策フレームワークの中間評価と必要とされる政策	伊藤 さゆり (ニッセイ基礎研究所)
	高崎 春華 (東洋英和女学院大学)	欧州グリーン・ディールにおけるリノベーション戦略の現状と課題	
	山本 いづみ (名城大学)	2020 年代の EU スキル政策に関する一考察	
	田中 素香 (中央大学)	EU の対中国通商政策：2020 年代の新展開と EV 産業	
分科会3 発展と法の諸相	堀 隼大 (早稲田大学・院)	EU 競争法における間接的情報交換による協調行為規制の射程と限界	上田 純子 (愛知大学)
	黒川 洋行 (関東学院大学)	ドイツ・オールド自由主義の経済思想が EEC 設立条約に与えた影響	
	中村 信男 (早稲田大学)	EU における Multiple Voting Share Structure 利用会社による株式上場の許容と多数出資少数派株主の保護	
	佐藤 智恵 (明治大学)	海洋の利用と海洋環境保護の必要性 – EU における海洋空間計画の役割	
分科会4 対外関係	MA, Zhe (神戸大学・院)	Evolving from the Brussels Effect: Transformative Shifts in EU Digital Policy	池本 大輔 (明治学院大学)
	南波 慧 (高崎経済大学)	EU における保護者に同伴されない子どもの保護と国境管理	
	田村 晃生 (在日オランダ王国大使館)	Could the EU Deter Economic Coercions Employed by Russia?	

分科会5 危機・民主主義	JO, Sam-Sang (中央大学)	Rethinking EU Crises: Perspectives, Resilience, and Integration Dynamics	小川 有美 (立教大学)
	Stephen DAY (大分大学)	European Elections 2024: Consequences and Repercussions for the Pursuit of 'Ever Closer Union'	
	宮本 聖斗 (神戸大学・院)	民主主義を擁護する EU? 民主主義の後退を黙認 する EU?—2023年12月のセルビア議会・地方議 会選挙を事例に—	
昼食・休憩/理事会 12:40-13:30			
総会 13:35-13:50			
公開シンポジウム EUと経済安全保障 14:00-16:30 (日本語)			
パネリスト		論題	
<p>司会 細谷 雄一 (慶應義塾大学)</p> <p>報告者 東 史彦 (上智大学)</p> <p>鈴木 一人 (東京大学)</p> <p>鈴木 均 (国際文化会館)</p> <p>星野 郁 (立命館大学)</p>			

※ 公開シンポは非学会員に無料開放。